

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月30日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	石橋 功吏
-----	------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	上下水道部下水道施設課
分野	07 上下水道	関係課	上下水道部・下水道施設課
施策	63 公共下水道の普及促進		
施策の目的	市民生活の快適性を高めるため、下水道の普及を促進し、多くの市民の生活環境の改善や公衆衛生の向上を図ります。また、近年の都市型豪雨にも、市民が床上浸水などについて必要以上に不安を抱かず、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	汚水整備事業
取り組み②	雨水整備事業
取り組み③	浸水対策事業
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
汚水整備率1	新曽第一土地区画整理事業地区整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	80.5	52	55	59.4	69.6		
汚水整備率2	新曽第二・新曽中央地区内整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	37.1	19.3	22.9	25.4	31.2		
雨水整備率	雨水整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	71.7	70.4	70.6	70.9	71.9		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	新曽第一土地区画整理地区と新曽第二・中央地区ともに着実に事業進捗している。新曽第二土地区画整理地区内で汚水整備ニーズが高まっている。 局所的な豪雨が頻繁に発生し、市内各地で浸水被害が起きている。	対応策	新曽第一地区は土地区画整理事業と整合を図り、新曽第二・中央地区のうち整備可能な新曽中央地区の汚水整備を重点的に整備する。また、新曽第二地区の整備に備え、地区全体の基本計画を作成する。 局所的な豪雨に対する浸水対策として、計画降雨超の降雨に対する雨水計画を作成する。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	汚水整備についての進捗は着実に進捗しており、さらに未整備の新曽第二地区全体の基本計画を作成する。 雨水整備については、目標を達成したが、特定の地区で浸水被害を繰り返しているため、地区に特化した計画降雨超に対する雨水計画の方針案を作成する。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	汚水整備や雨水整備を継続して実施していくが、今後は、計画降雨超の降雨に対する浸水対策を積極的に推進するため、計画策定・設計業務・工事監理に要する人員と予算の増加が必要となる。
↑		

(評価者コメント)

汚水整備事業は、新曽土地区画整備事業と併せ推進しているため、進捗のロスが生じないように十分な調整を図りながら整備を実施していく。また、計画降雨超の降雨に対する雨水計画の策定に際し、庁内調整を十分に行い、県・国とも綿密な情報共有を図り計画通りに実施すること。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月30日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	石橋 功吏
-----	------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード		事業 区分	H30決算額	事業 の 方向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コメント
		事業内容			R1予算額			施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
					事業費												
		R2計画額	うち一般財源	人件費													
xx 浸水被害軽減事業 (下水道施設課)																	
00		浸水被害軽減事業														0	
																0	
		03	xx xx xx xx 00	32,000	新規	○	A	B	B	B	新規					0	
		浸水被害軽減総合計画を策定し、特に浸水被害の大きい		0												0	
				13,646													
計 (千円)																	
				事業費	2,719,903	2,204,364	2,052,863	0									
				うち一般財源	891,729	687,160	541,231	0									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了